

令和6年12月吉日 所長 海老澤政昭

11月4日(月)における第11回感謝祭へのご協力ありがとうございました。この神戸地区での感謝祭はコロナ禍を含め、5回目になります。1年ごとに足を運ぶ方々も増えてきています。原田で運営している頃には餅つきをやったこともあります。今年は生活介護がフランクフルトをやりました。やはり、祭りには食べものの出店があると賑わいますね。5年を一区切りとし、来年度も実行委員会を中心に地域の方々にさらに喜んでいただける企画を練っていきたいと思います。

令和6年も残すところ、1か月を切りました。冷たい北風が吹く季節ですが、まだまだ暖かい日もあり、体調管理には十分気を付けたいものです。

さて、令和7年(2025年)は巳年です。巳(み・へび)は、神様の使いとして大切にされてきた動物で、脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルともされているようです。併せて、この年は『再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく』年になるともいわれています。

こうでいんでも、この神戸地区で5年経過することから、柔軟な思考・発想を駆使し、今までの実績を確認しつつ、新たな取り組みを模索していく年にしていきたいと考えています。

令和6年の1年間、ご協力ありがとうございました。令和7年もよろしくお祈りします。



第11回感謝祭の様子



前日までお天気が心配されましたが、当日は日差しが暑いくらいに快晴でお天気に恵まれました。各地でイベントが開催されている中、感謝祭に足を運んでいただきありがとうございました。また、お忙しい中ボランティアに参加させていただきありがとうございました。

仲間たちはパフォーマンスを終えた後、ご家族や友達と一緒にスタンプラリーを楽しんだり、各部署の展示物を見て過ごしました。



【編集後記】12月に入り、一段と寒くなりました。毎朝、富士山が雪化粧をされていて冬らしい景色になってきましたね。あと1ヶ月間健康で過ごし、元気に新年を迎えられるようにしたいですね。